

第6章 圏域の健康課題と取組方策

1 圏域別の健康課題と取組方策

(1) 岐阜圏域

【健康課題】

- (1) 女性のがんの死亡率が減少していない。
- (2) 心疾患による死亡が多い。

【取組方策】

- 1 特定健診受診率、がん検診受診率向上
 - ・若年層からの健康意識を高める取り組みや環境づくりの推進
 - ・健康に関心の薄い人へ、関係機関が連携した情報発信の実施
 - ・多様な関係機関による主体的な取り組みの実施
- 2 生活習慣の改善(減塩、野菜摂取量の増加)
 - ・関係機関と連携した食環境整備の推進

(2) 西濃圏域

【健康課題】

- (1) がんの死亡率が高く、メタボリックシンドローム該当者・予備群、高血圧が多く、脂質異常、高血糖も増加傾向である。
- (2) 朝食欠食率が高い。野菜摂取量が少なく、食塩摂取量が多い。
- (3) 男性の喫煙率が高い。運動習慣のある人が少ない。

【取組方策】

- 1 生活習慣病(がんを含む)の発症予防
 - ・県民の主体的な健(検)診受診や健康管理の取組みに向けた普及啓発と地域・職域と連携した取組みの促進
 - ・がん検診精度管理向上の取組みの促進
- 2 生活習慣病の重症化予防
 - ・健診を入口とした保健指導、治療が必要な人への個別支援の強化と質の向上
 - ・医療との連携、協働による重症化予防の推進
- 3 食生活・栄養の改善
 - ・食育の推進
 - ・関係機関・団体と連携した野菜摂取量増加と塩分摂取量減少に向けた取組みの推進
- 4 生活習慣の定着化の推進
 - ・受動喫煙防止の推進
 - ・運動習慣の定着化

(3) 中濃圏域

【健康課題】

- (1) 心疾患、脳血管疾患死亡率が高く、それらの原因となる高血圧、糖尿病、脂質異常症該当者が多い
- (2) 野菜摂取量が少なく、塩分摂取量が多い
- (3) 特定健診(がん検診)受診率・特定保健指導実施率が低い

【取組方策】

- 1 生活習慣病の発症と重症化予防の推進
 - ・健診(検診)受診率の向上や適切な健康管理のために、地域・職域と連携した普及啓発
 - ・健診(検診)や保健指導を受診しやすい環境づくり
 - ・ライフステージに応じた適切な生活習慣の定着のためのデータに基づく取組推進
 - ・医療機関をはじめ、関係機関と連携した受診勧奨及び保健指導
- 2 健康な食習慣の定着
 - ・適切な量、質の食事について情報提供
 - ・職域、企業、学校等関係機関と連携した自然と健康になれる食環境づくり

(4) 東濃圏域

【健康課題】

- (1) 高血圧有病者(予備群を含む)が多い。
- (2) 人工透析患者が多い。
- (3) 男性の喫煙率が高い。

【取組方策】

- 1 循環器病対策への取組み
 - ・高血圧をはじめとしたメタボリックシンドローム対策の推進
 - ・特定健診受診率・特定保健指導終了率向上にむけた、効果的な取組み及び普及啓発の推進
 - ・食生活改善(野菜摂取量の増加、食塩摂取量の減少)に向けた取組みの推進
- 2 糖尿病性腎症重症化予防、CKD対策への取組み
 - ・新規透析導入患者数減少に向け、医療機関や行政等、関係団体と連携した取組みの促進
 - ・健診による早期発見と、適切な医療継続の重要性の普及啓発
 - ・食生活改善(野菜摂取量の増加、食塩摂取量の減少)に向けた取組みの推進
- 3 たばこ対策への取組み
 - ・二十歳未満や妊婦の喫煙防止に向けた取組みの強化
 - ・受動喫煙防止対策の推進
 - ・COPDの認知度向上に向けた普及啓発

(5) 飛騨圏域

【健康課題】

- (1) 女性の平均寿命と健康寿命の差(不健康な期間)が男性に比べて長い。
- (2) 壮年期の年齢調整死亡率が県と比べて高い。
- (3) 糖尿病予備群、糖尿病有病者の割合が増加傾向である。
- (4) 塩分摂取量は改善傾向にあるが目標値に達していない。喫煙率、飲酒率が高く、特に子育て中の保護者の喫煙率、妊婦の飲酒率の改善が必要である。

【取組方策】

- 1 健康寿命の延伸を目指した取組み
 - ・女性特有の健康課題に着目した対策の推進
 - ・平均寿命、健康寿命の市村格差の解消
- 2 ライフコースアプローチによる健康増進と生活習慣病対策の取組み
 - ・次世代の健康を守る、妊娠・胎児期からの健康増進と生活習慣病予防の推進
 - ・高齢期までの健康増進と、各ライフステージの健康課題に応じた制度の切れ目のない支援の提供
 - ・飛騨地域の気候、風土、食文化を踏まえた、望ましい食や運動等の生活習慣の普及啓発と定着化、維持継続のための環境整備
- 3 地域・職域・保険者等関係機関の連携による、働く世代の健康増進、生活習慣病対策の推進
 - ・各種健康診査、がん検診・精密検査の受診率向上
 - ・生活習慣病による障がいや早世を予防する対策の推進
 - ・ゲートキーパー養成、ストレスチェック等のメンタルヘルス対策の推進

2 圏域別の健康状態

(1)人口

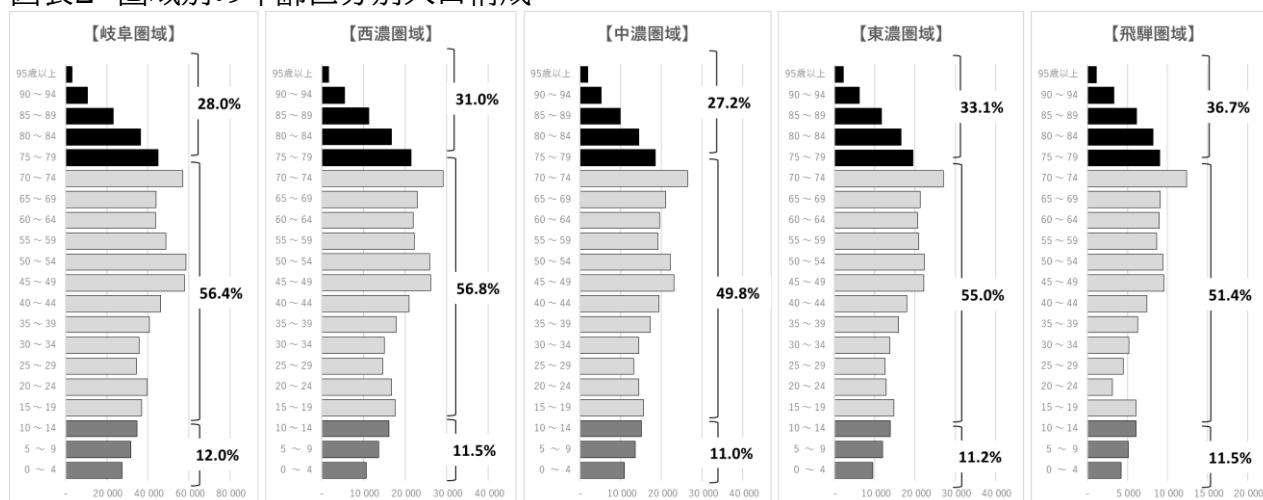
圏域別人口では、平成27年までに全ての圏域が減少に転じています。高齢化率は飛騨圏域が最も高く、中濃圏域が低くなっています。

図表1 圏域別人口の推移

	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
岐阜圏域	792,274	794,691	802,218	807,571	799,766	793,551
西濃圏域	393,279	393,645	391,637	385,021	372,399	358,439
中濃圏域	381,833	388,108	388,877	382,570	373,712	364,282
東濃圏域	362,080	361,559	358,884	348,085	336,954	323,574
飛騨圏域	170,849	169,697	165,610	157,526	149,072	138,896
合計	2,100,315	2,107,700	2,107,226	2,080,773	2,031,903	1,978,742

出典：総務省統計局「国勢調査」

図表2 圏域別の年齢区分別人口構成



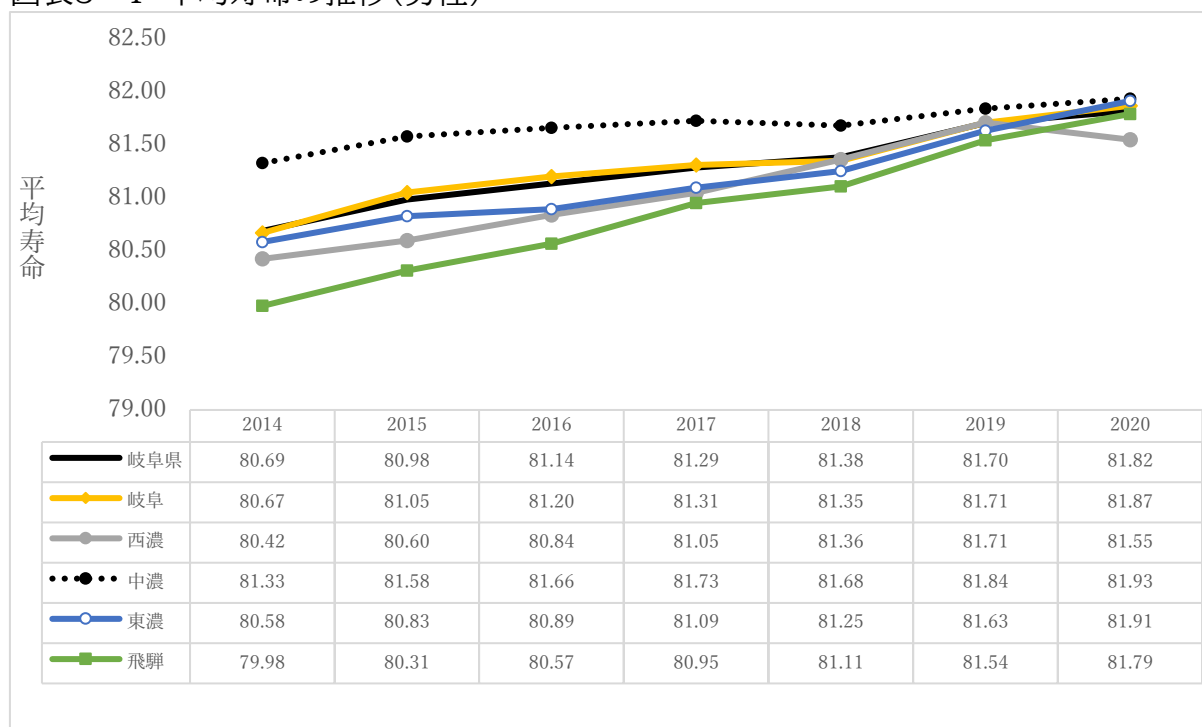
出典：岐阜県統計課「令和4年度岐阜県人口動態統計調査結果」

(2)平均寿命と健康寿命

全ての圏域において平均寿命及び健康寿命は延伸の傾向にあります。特に飛騨圏域が顕著に延伸しています(図表)。

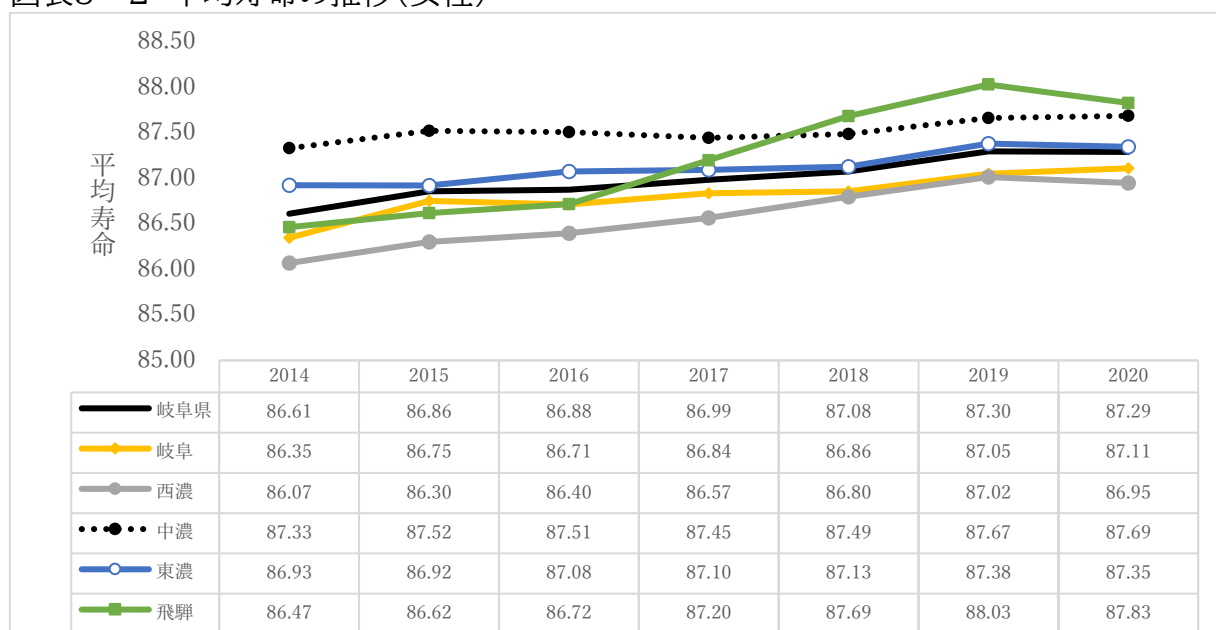
2015年と2020年の平均寿命と健康寿命の差を比べると、全ての圏域において男性より女性のほうが、差が長くなっています。また、岐阜圏域を除く圏域で差の短縮が見られました(図表)。

図表3-1 平均寿命の推移(男性)



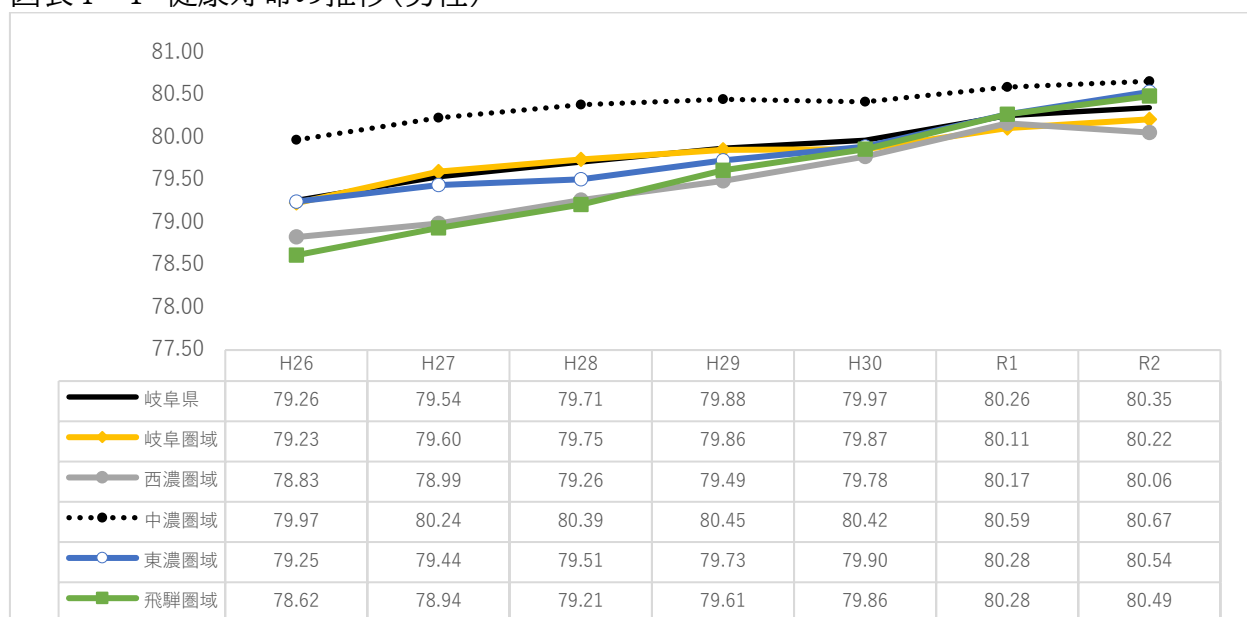
出典:岐阜県保健医療課調べ

図表3-2 平均寿命の推移(女性)



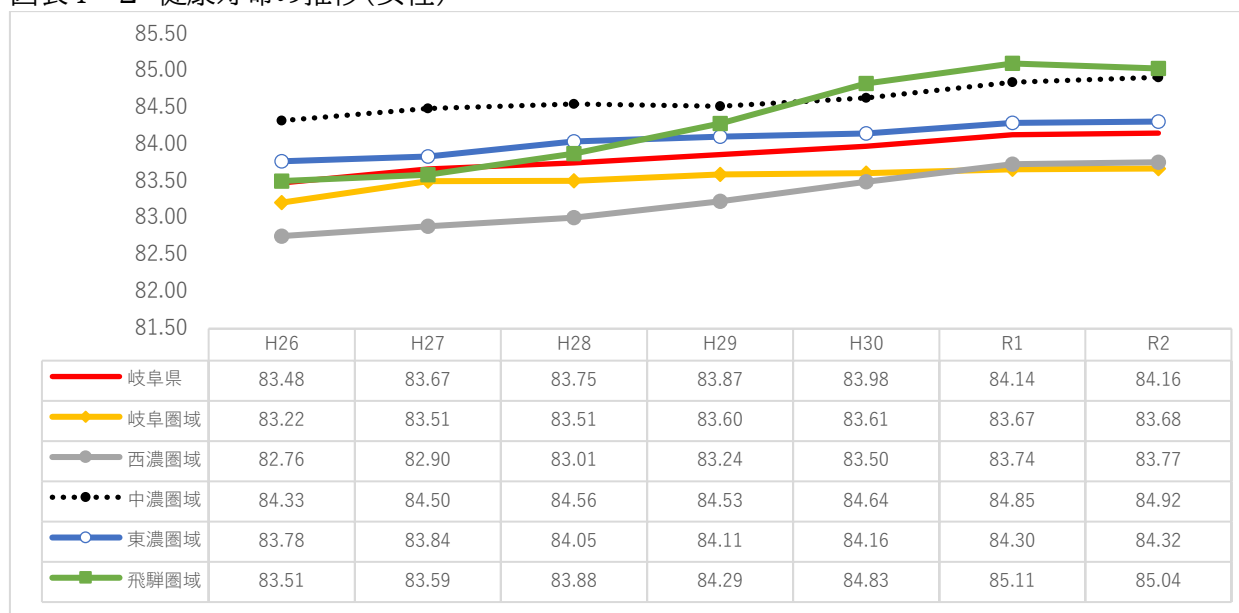
出典:岐阜県保健医療課調べ

図表4-1 健康寿命の推移(男性)



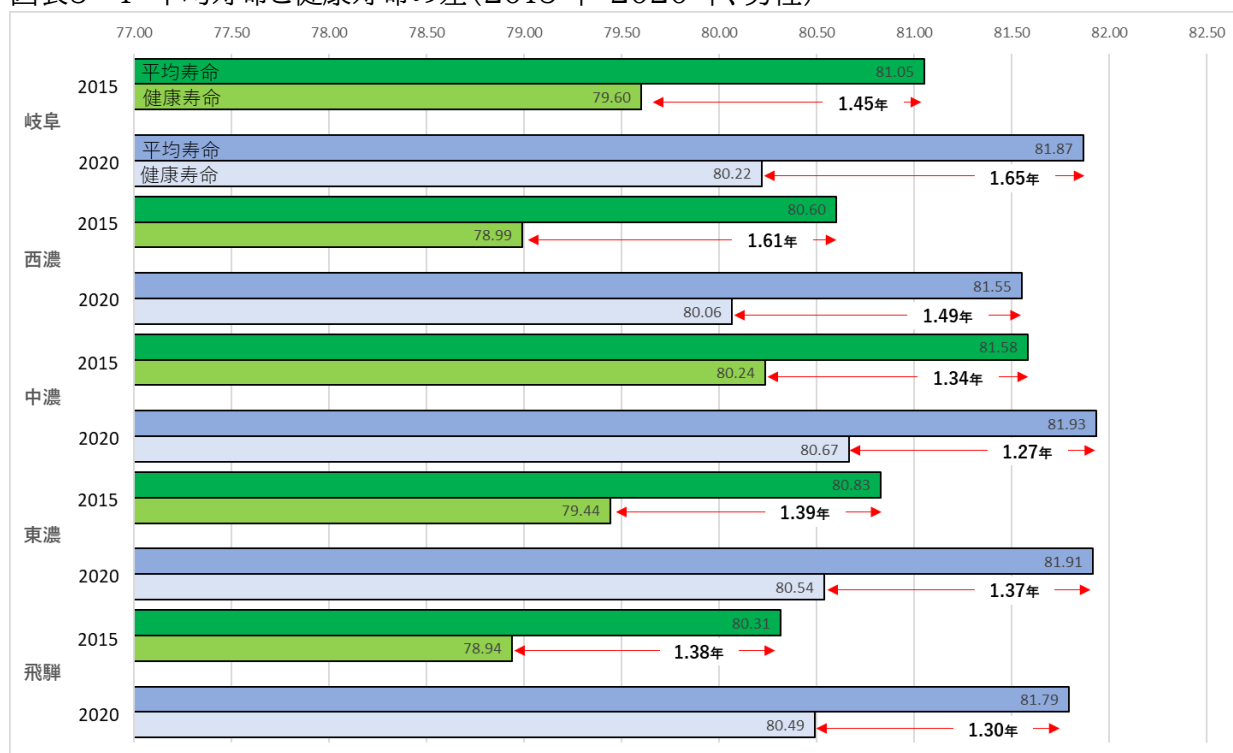
出典:岐阜県保健医療課調べ

図表4-2 健康寿命の推移(女性)



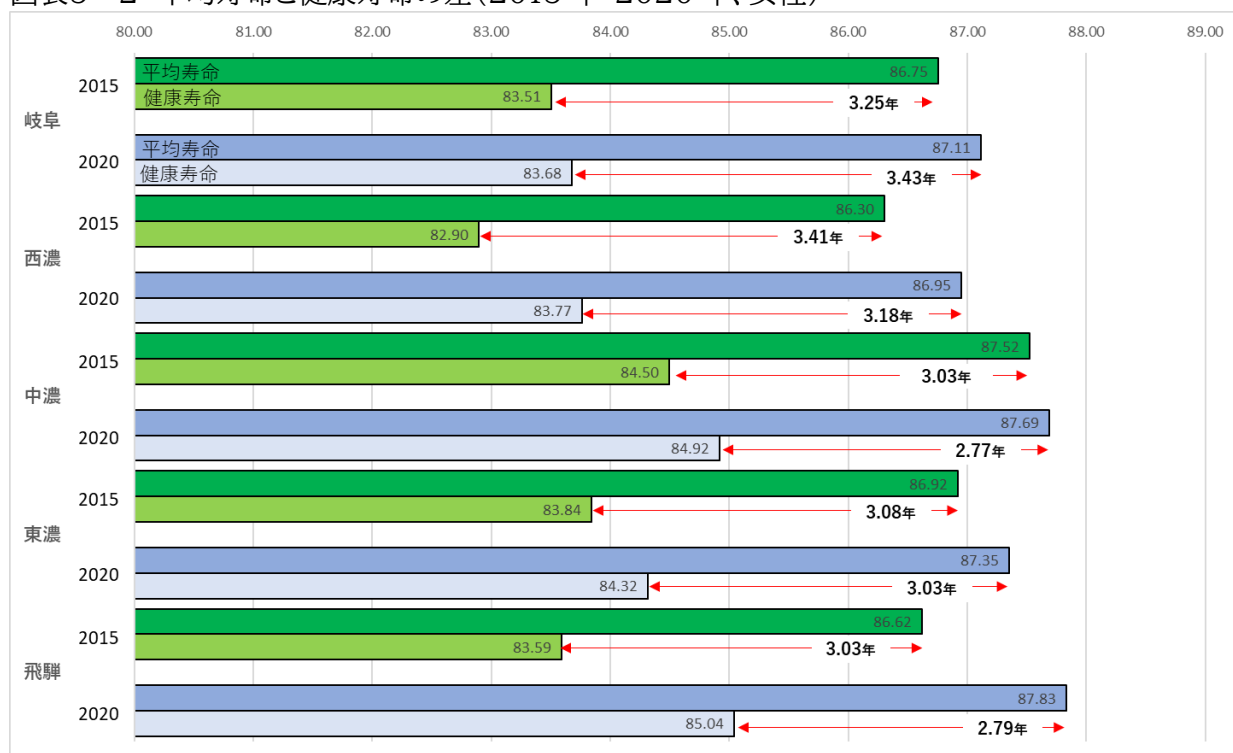
出典:岐阜県保健医療課調べ

図表5-1 平均寿命と健康寿命の差(2015年・2020年、男性)



出典:岐阜県保健医療課調べ

図表5-2 平均寿命と健康寿命の差(2015年・2020年、女性)



出典:岐阜県保健医療課調べ

(3)人口動態

・人口動態の推移では、全ての圏域で死亡数及び率は増加傾向にあり、出生数及び率は減少傾向にあります。

図表6 圏域別の状況

		出生		死亡		乳児死亡		死産		周産期死亡		婚姻		婚姻		合計特殊出生率
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	率
岐阜	H29	6,020	7.6	8,233	10.3	11	1.8	109	17.8	23	3.8	3656	4.6	1247	1.6	
	R3	5,213	6.6	8,804	11.2	8	1.5	95	17.9	14	2.7	3,029	3.8	1,141	1.4	
西濃	H29	2,324	6.3	4,230	11.5	4	1.7	51	21.5	11	3.8	1,435	3.9	513	1.4	
	R3	1,975	5.6	4,484	12.7	5	2.5	31	15.5	10	5.0	1,096	3.1	445	1.3	
中濃	H29	2,511	6.8	4,261	11.5	6	2.4	41	16.1	12	4.8	1,404	3.8	548	1.5	
	R3	2,017	5.6	4,434	12.3	2	1.0	21	10.3	5	2.5	1,106	3.1	445	1.2	
関	H29	923	6.2	1,943	13.1	3	3.3	12	12.8	3	3.2	501	3.4	184	1.2	
	R3	746	5.3	1,975	13.9	1	1.3	10	13.2	1	1.3	394	2.8	157	1.1	
可茂	H29	1588	7.2	2,318	10.5	3	1.9	29	17.9	9	5.6	903	4.1	364	1.6	
	R3	1,271	5.8	2,459	11.2	1	0.8	11	8.6	4	3.1	712	3.3	288	1.3	
東濃	H29	2,163	6.5	4,171	12.6	3	1.4	33	15.0	5	2.3	1359	4.1	469	1.4	
	R3	1,756	5.5	4,301	13.5	1	0.6	37	20.6	3	1.7	962	3.0	395	1.2	
東濃	H29	1,310	6.4	2,405	11.8	2	1.5	15	11.3	2	1.5	822	4.0	278	1.4	1.28
	R3	1,115	5.7	2,510	12.8	1	0.9	27	23.6	3	2.7	605	3.1	249	1.3	
恵那	H29	853	6.7	1,766	13.9	1	1.2	18	20.7	3	3.5	537	4.2	191	1.5	
	R3	641	5.2	1,791	14.6	0	0.0	10	15.4	0	0.0	357	2.9	146	1.2	
飛騨	H29	1,021	7.0	2,069	14.2	5	4.9	20	19.2	3	2.9	538	3.7	186	1.3	1.75
	R3	769	5.6	2,103	15.4	1	1.3	13	16.6	4	5.2	396	2.9	152	1.1	1.53

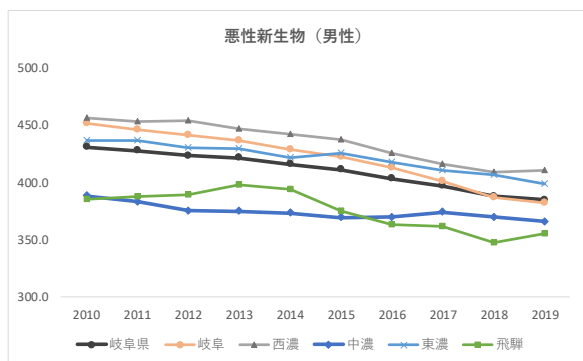
※率:人口千対
出典:岐阜県衛生年報

(4)健康状態

ア 主要死因別死亡率の推移

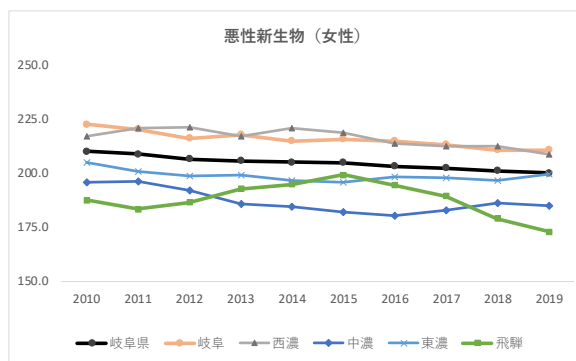
・悪性新生物の死亡率は、全ての圏域において減少傾向にあります。

図表7 悪性新生物の年齢調整死亡率の推移 (男性)



	岐阜県	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
10年間の差	-54.5	-81.8	-60.3	-19.1	-41.8	-50.5
p値 (片側)	0.000	0.000	0.000	0.006	0.000	0.000

(女性)

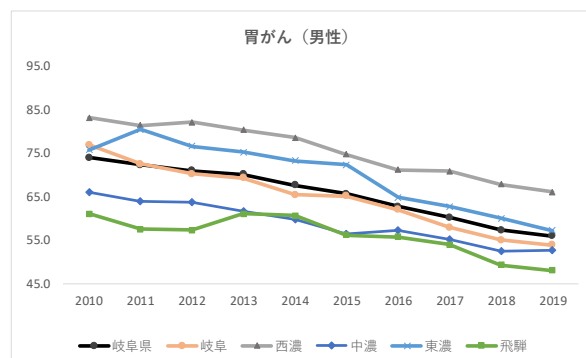


	岐阜県	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
10年間の差	-10.4	-11.9	-11.8	-13.5	-5.0	-8.9
p値 (片側)	0.000	0.000	0.009	0.002	0.148	0.088

出典:岐阜県保健医療課調べ

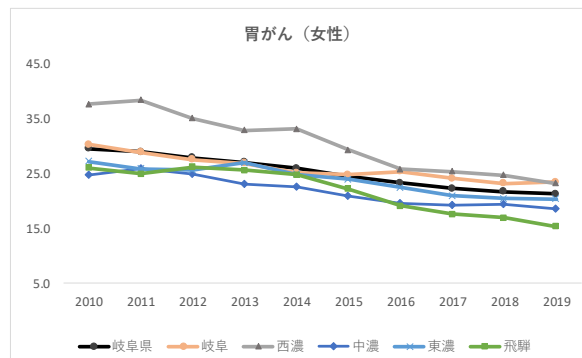
・胃がん、男性の肺がんは、全ての圏域で減少傾向にあります(図表8)。女性の肺がんは、西濃圏域を除き若干増加しています(図表9)。大腸がんは、男性の岐阜圏域、女性の中濃圏域で有意に減少がみられました(図表10)。

図表8 胃がんの年齢調整死亡率の推移
(男性)



	岐阜県	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
10年間の差	-21.3	-25.2	-20.7	-15.7	-25.8	-13.4
p値(片側)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.001

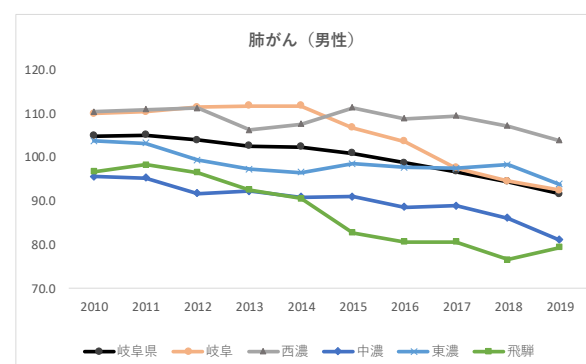
(女性)



	岐阜県	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
10年間の差	-10.0	-7.3	-18.0	-8.4	-8.4	-13.5
p値(片側)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

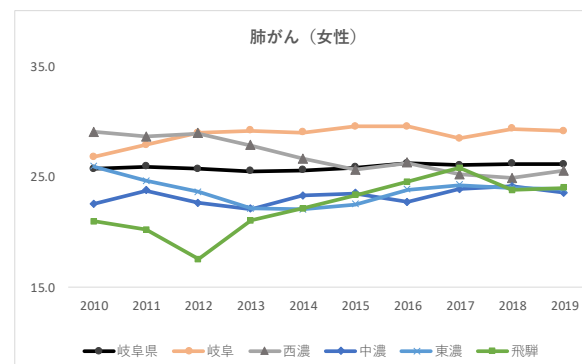
出典:岐阜県保健医療課調べ

図表9 肺がんの年齢調整死亡率の推移
(男性)



	岐阜県	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
10年間の差	-15.1	-23.6	-5.2	-13.7	-7.6	-26.0
p値(片側)	0.000	0.000	0.109	0.000	0.030	0.000

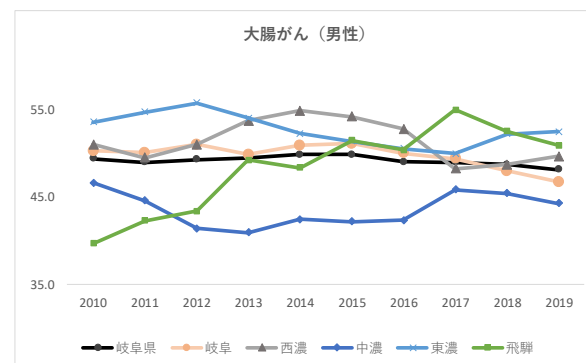
(女性)



	岐阜県	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
10年間の差	0.6	1.8	-4.9	1.2	-0.6	6.6
p値(片側)	0.790	0.923	0.003	0.778	0.360	0.998

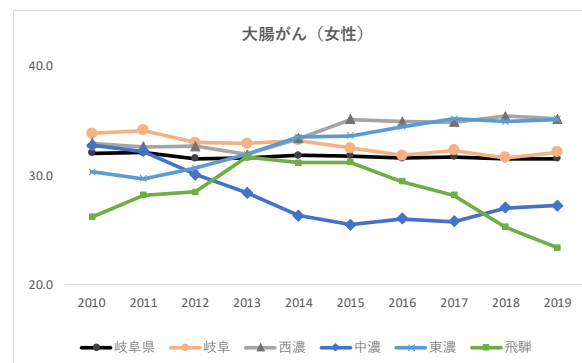
出典:岐阜県保健医療課調べ

図表10 大腸がんの年齢調整死亡率の推移
(男性)



	岐阜県	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
10年間の差	-1.0	-3.5	-2.5	1.1	-4.0	14.6
p値(片側)	0.197	0.041	0.193	0.659	0.089	1.000

(女性)

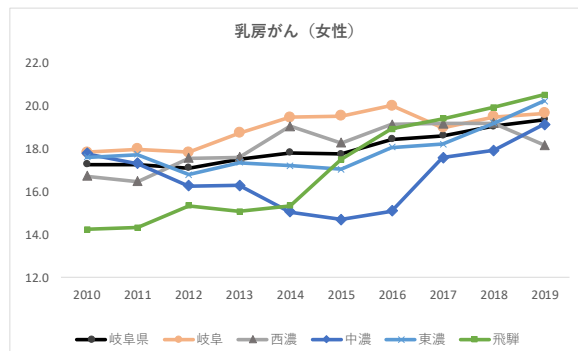


	岐阜県	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
10年間の差	-0.5	-2.4	3.7	-6.5	6.7	-3.5
p値(片側)	0.286	0.039	0.972	0.000	1.000	0.076

出典:岐阜県保健医療課調べ

- ・乳がん及び子宮頸がんは増加傾向にあります(図表11、12)。
- ・脳血管疾患及び心疾患は全ての圏域で有意に減少しています(図表13、14)

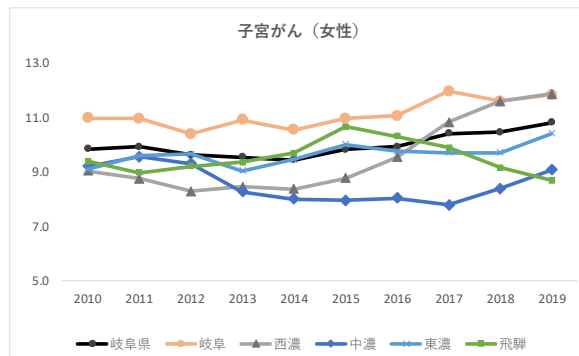
図表11 乳がんの年齢調整死亡率の推移(女性)



	岐阜県	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
10年間の差	2.5	2.2	2.7	1.1	2.5	7.7
p値(片側)	1.000	0.983	0.965	0.768	0.948	1.000

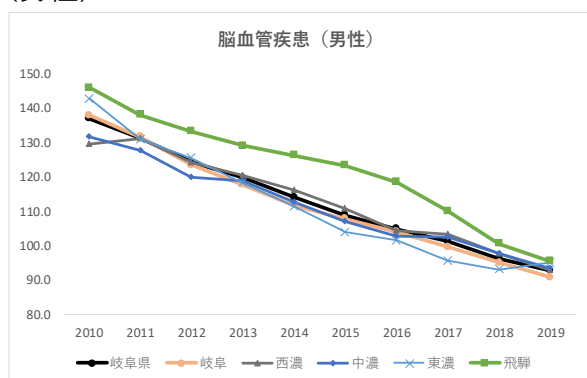
出典:岐阜県保健医療課調べ

図表12 子宮頸がんの年齢調整死亡率の推移(女性)



	岐阜県	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
10年間の差	1.1	1.3	3.6	-1.1	0.9	0.1
p値(片側)	0.988	0.936	0.999	0.152	0.800	0.532

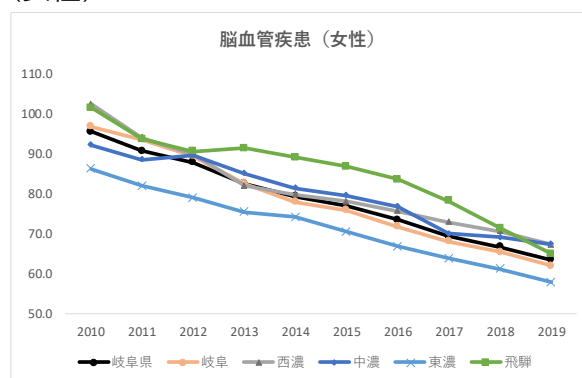
図表13 脳血管疾患の年齢調整死亡率の推移(男性)



	岐阜県	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
10年間の差	-48.2	-49.8	-44.0	-41.7	-52.2	-53.6
p値(片側)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

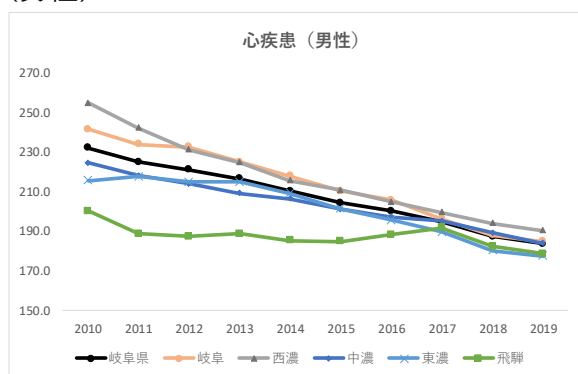
出典:岐阜県保健医療課調べ

(女性)



	岐阜県	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
10年間の差	-34.7	-38.7	-34.0	-29.5	-30.7	-35.8
p値(片側)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

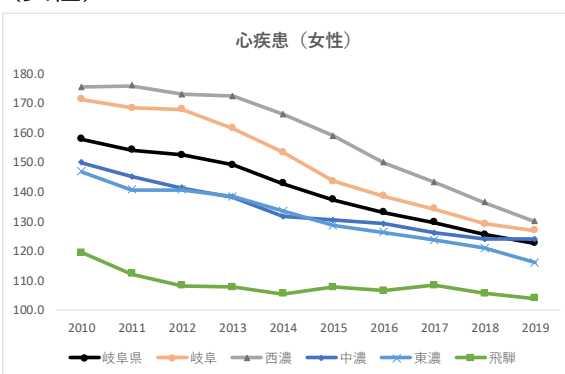
図表14 心疾患の年齢調整死亡率の推移(男性)



	岐阜県	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
10年間の差	-53.8	-65.9	-67.1	-42.5	-50.0	-13.0
p値(片側)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.053

出典:岐阜県保健医療課調べ

(女性)



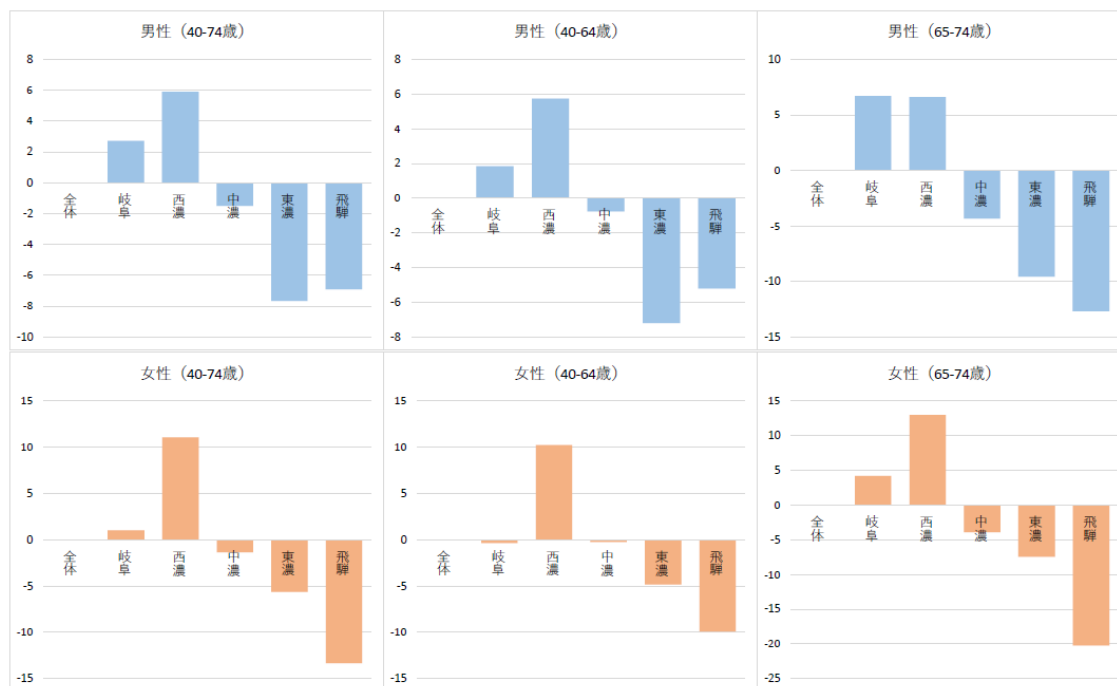
	岐阜県	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
10年間の差	-41.7	-55.8	-56.6	-28.7	-32.8	-10.7
p値(片側)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.010

イ 特定健診の状況

【肥満とやせの状況】

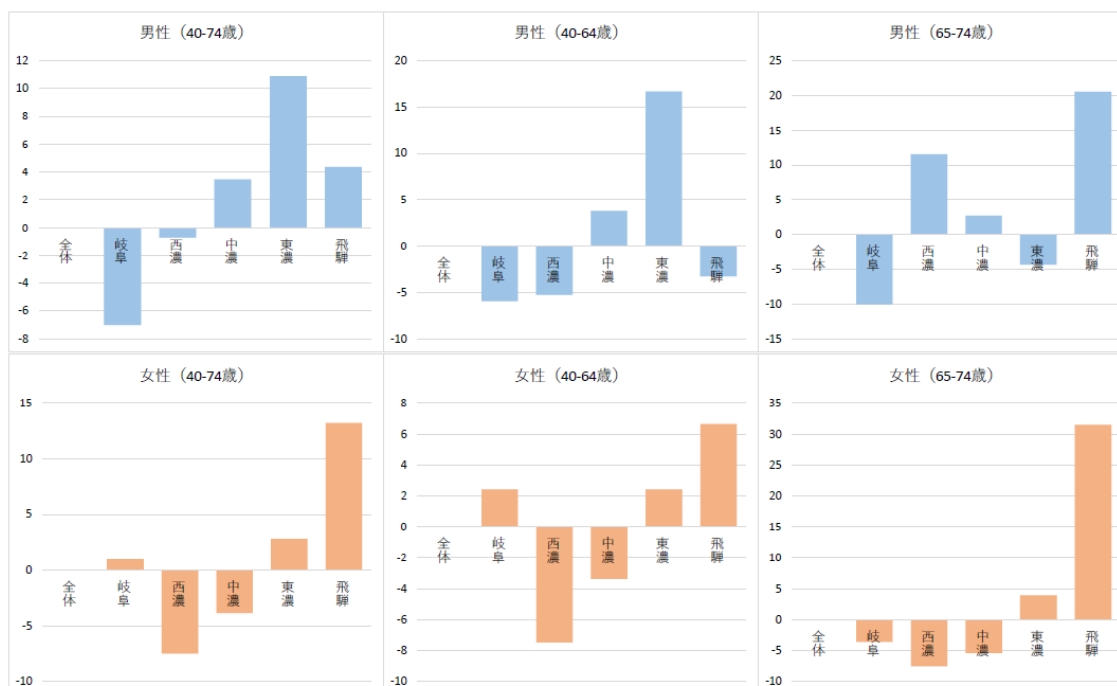
- ・岐阜県の BMI25以上の割合は、全国と比較すると少ない状況です。圏域別では、男女とも西濃圏域の該当者が多くなっています(図表15)。
- ・BMI18.5未満では、東濃圏域の男性、飛騨圏域の女性の該当者が多くなっています。また、65歳以上では男女とも飛騨圏域の該当者が多くなっています(図表16)。

図表15 BMI25以上の該当者(令和2年度)



出典:厚生労働省「第8回 NDB オープンデータ」

図表16 BMI18.5未満の該当者(令和2年度)

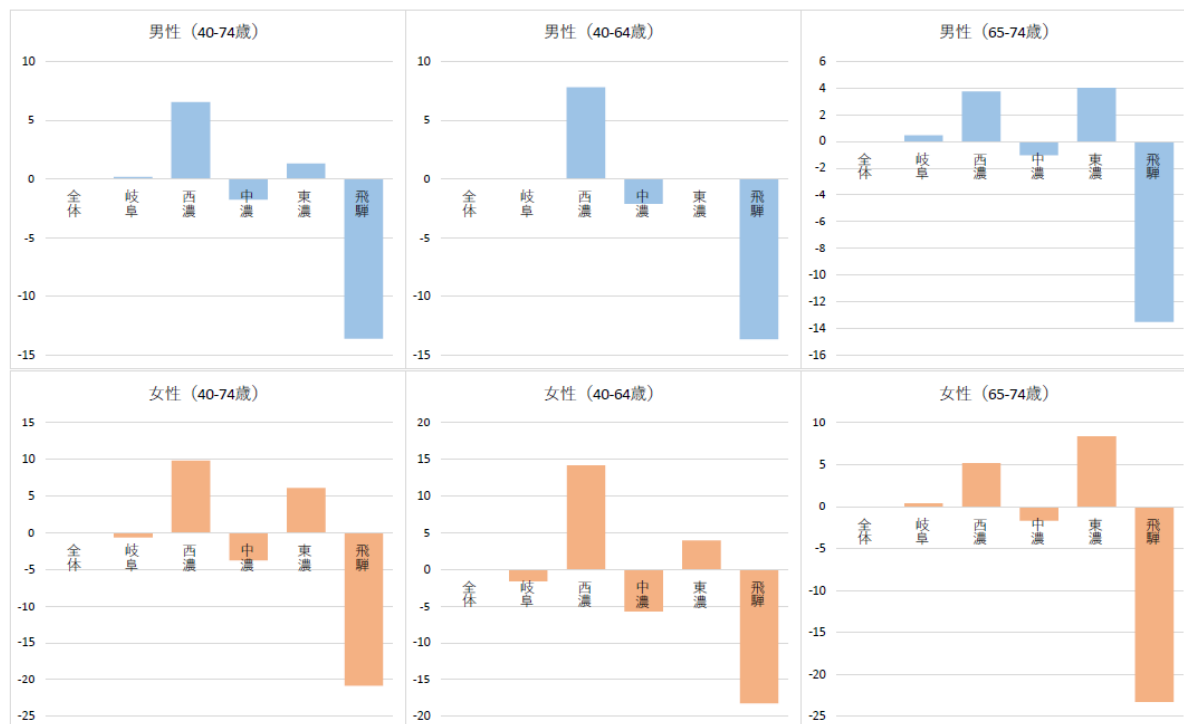


出典:厚生労働省「第8回 NDB オープンデータ」

【血圧の状況】

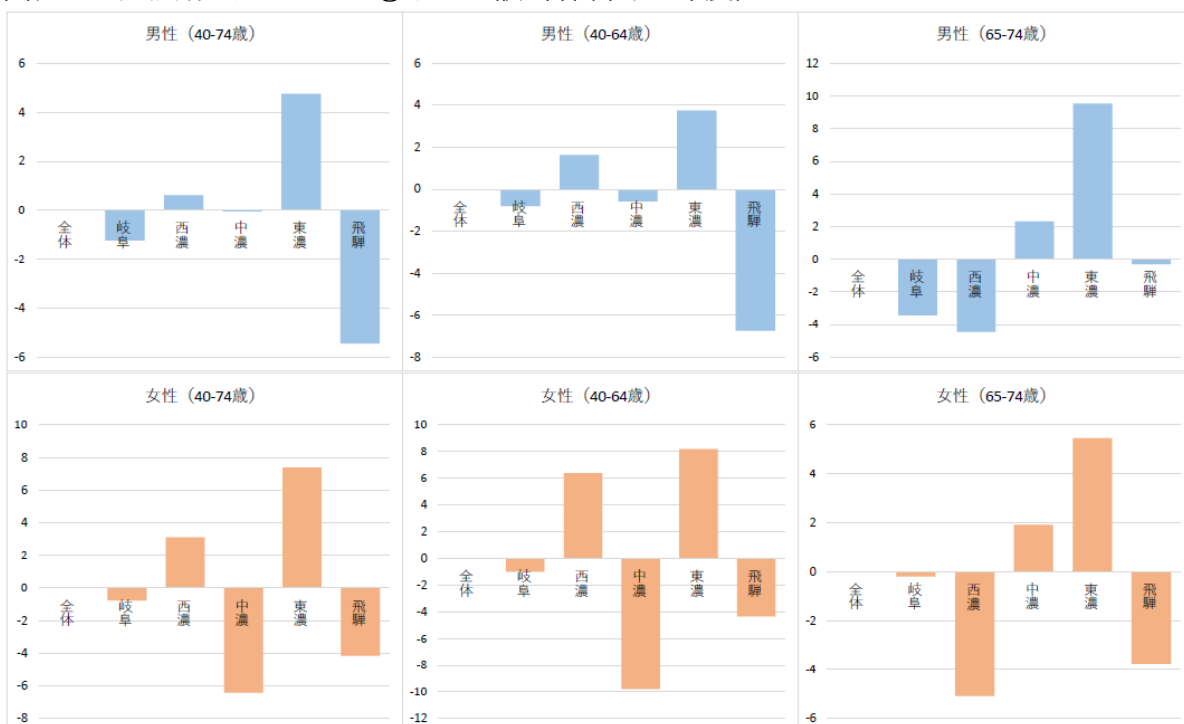
- ・収縮期血圧40mmHg 以上の該当者は、男女とも西濃圏域が多く、飛騨圏域の該当者は大変少なくなっています(図表17)。
- ・拡張期血圧90mmHg 以上の該当者は、男女とも東濃圏域に多く、次いで西濃圏域が多くなっています。また、飛騨圏域は収縮期血圧同様に該当者が少ない状況です(図表18)。

図表17 収縮期血圧140mmHg 以上の該当者(令和2年度)



出典:厚生労働省「第8回 NDB オープンデータ」

図表18 拡張期血圧90mmHg 以上の該当者(令和2年度)

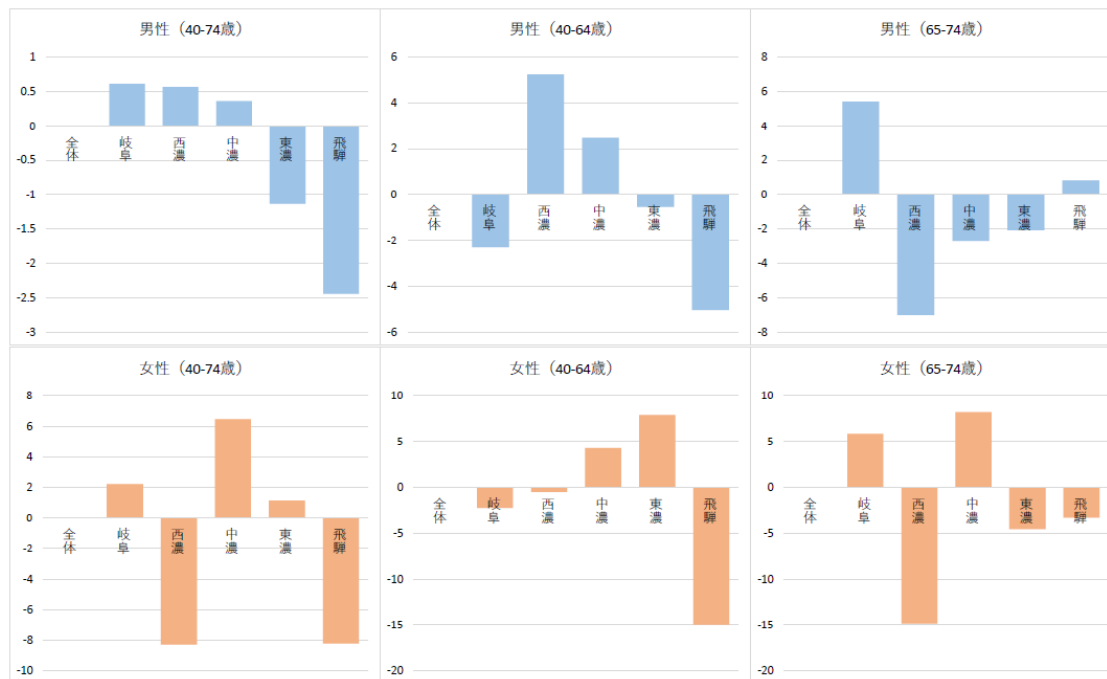


出典:厚生労働省「第8回 NDB オープンデータ」

【血糖値の状況】

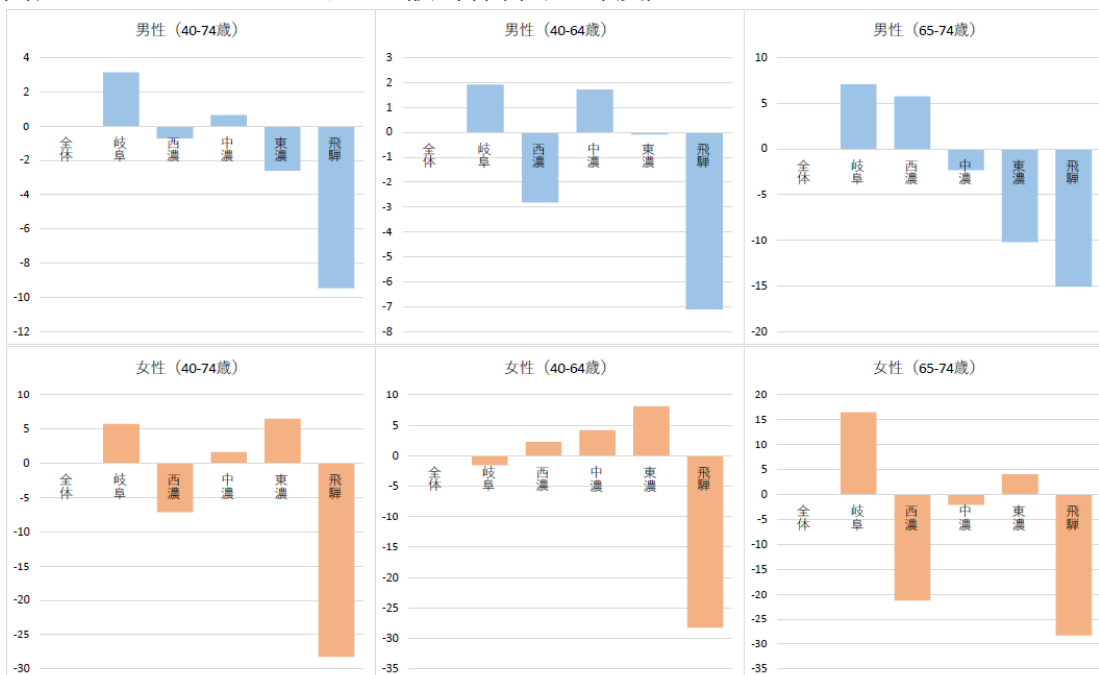
- ・HbA1c6.5%以上(糖尿病が強く疑われる者)の該当者は、男性では、岐阜及び西濃、中濃圏域、女性では、岐阜及び中濃、東濃圏域で多くなっています。
- ・年代別では、男性の40～64歳では西濃圏域が、65歳以上では岐阜圏域が多くなっています。また、女性の40～64歳では東濃圏域が、65歳以上では中濃圏域が多くなっています(図表19)。
- ・HbA1c8.0%以上(血糖管理目標が達成できない者)の割合は、男性では岐阜圏域に、女性では、岐阜及び東濃圏域が多くなっています(図表20)。

図表19 HbA1c6.5%以上の該当者(令和2年度)



出典:厚生労働省「第8回 NDB オープンデータ」

図表20 HbA1c8.0%以上の該当者(令和2年度)

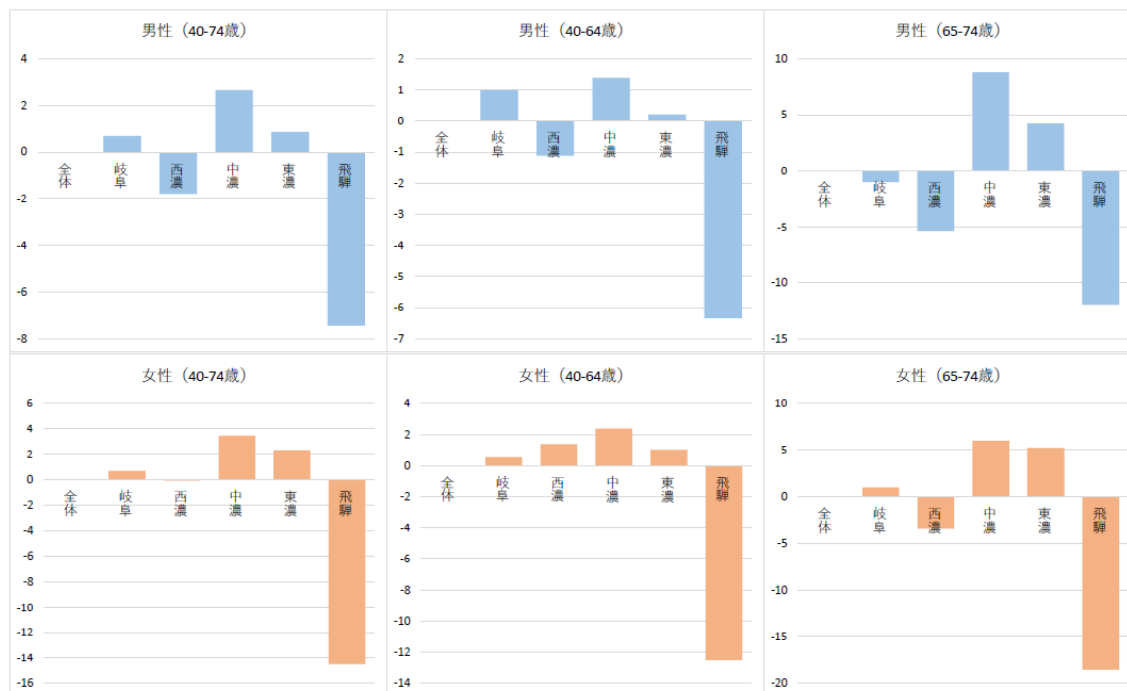


出典:厚生労働省「第8回 NDB オープンデータ」

【血中脂質の状況】

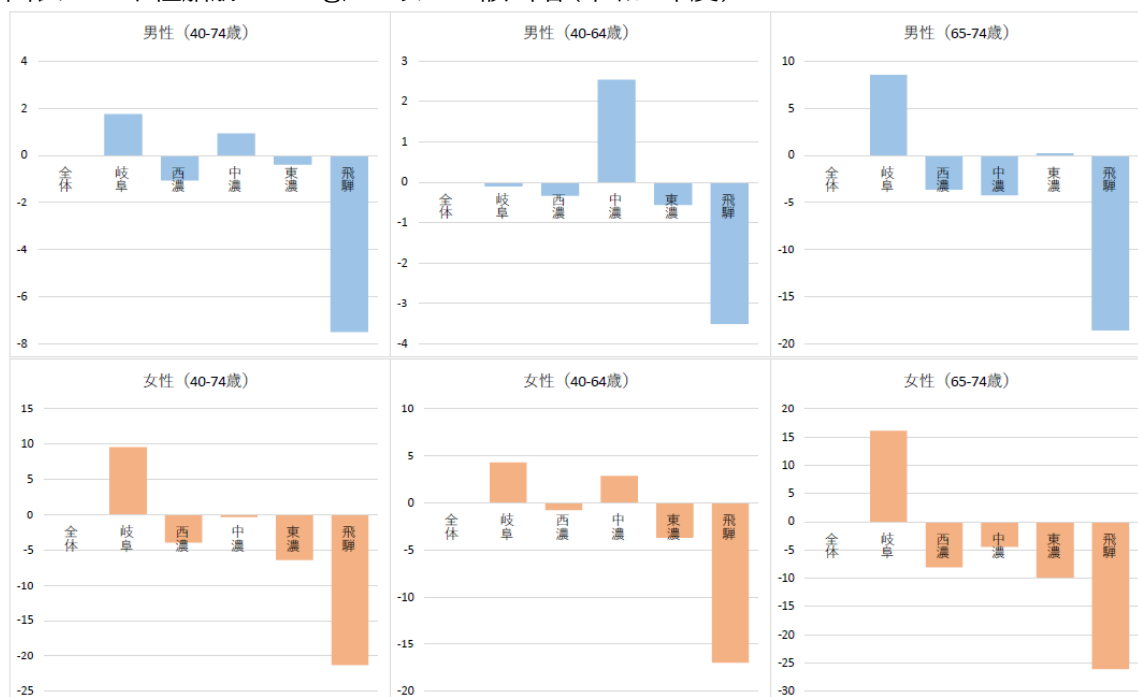
- ・心疾患の危険因子であるLDLコレステロール140mg/dl 以上の該当者は、男性では中濃圏域に多く、女性では、中濃及び東濃圏域で多くなっています(図表21)。
- ・中性脂肪150mg/dl 以上の該当者は、男女とも岐阜及び中濃圏域で多くなっています。年代別では、40～64歳の中濃圏域、65歳以上の岐阜圏域で多くなっています(図表22)。

図表21 LDL コレステロール140mg/dl 以上の該当者(令和2年度)



出典:厚生労働省「第8回 NDB オープンデータ」

図表22 中性脂肪150mg/dl 以上の該当者(令和2年度)



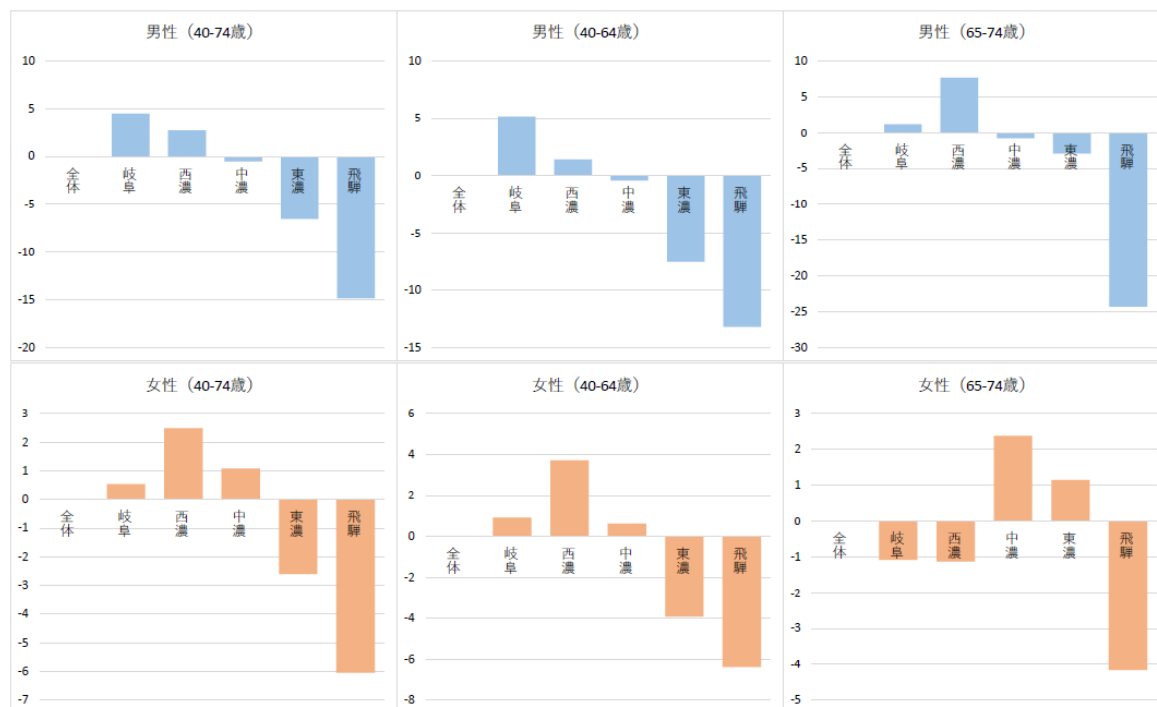
出典:厚生労働省「第8回 NDB オープンデータ」

ウ 生活習慣の状況

【食生活・栄養】

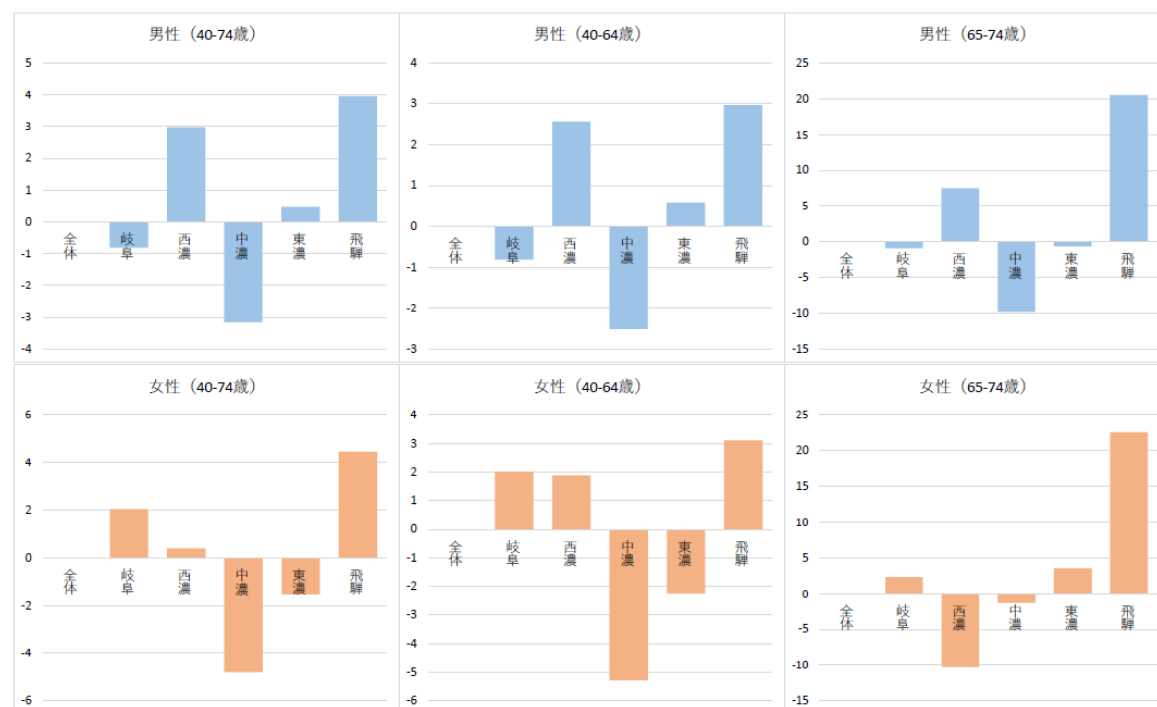
- ・朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を毎日摂取している人は、男性では岐阜及び中濃圏域に多く、女性では西濃圏域に多くなっています(図表23)。
- ・朝食を抜くことが週に3回以上ある人では、男女とも飛騨圏域で多くなっています(図表24)。

図表23 朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を毎日摂取している該当者(令和2年度)



出典:厚生労働省「第8回 NDB オープンデータ」

図表24 朝食を抜くことが週に3回以上ある該当者(令和2年度)

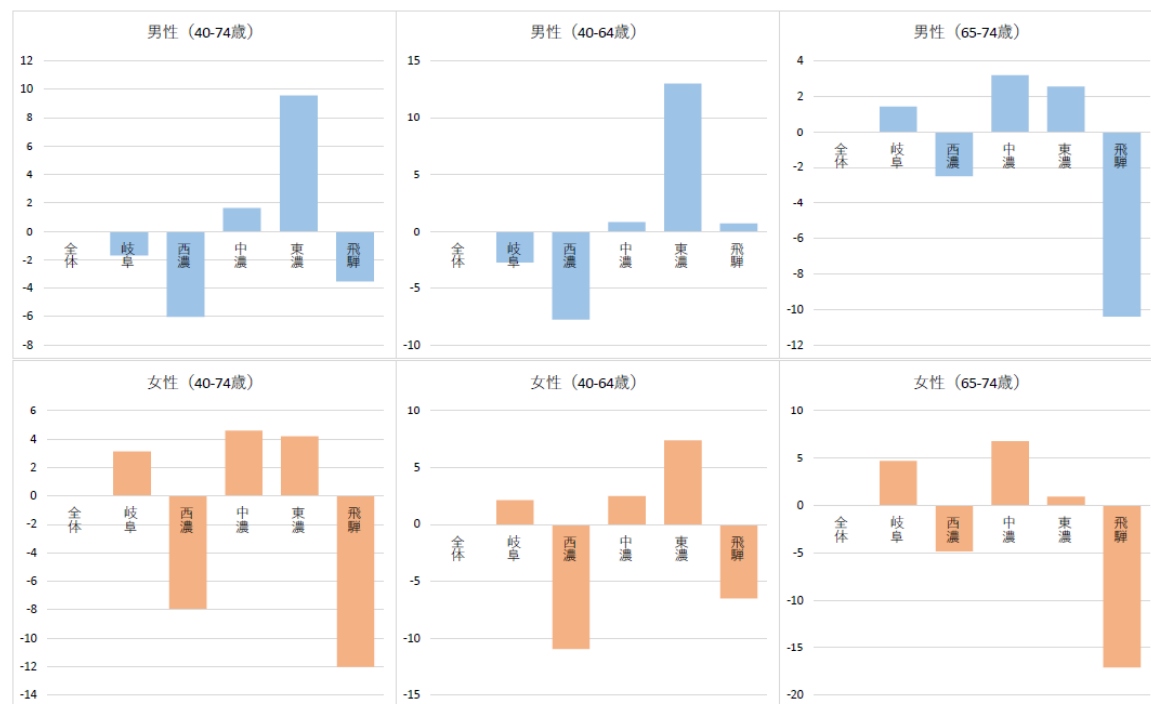


出典:厚生労働省「第8回 NDB オープンデータ」

【身体活動・運動】

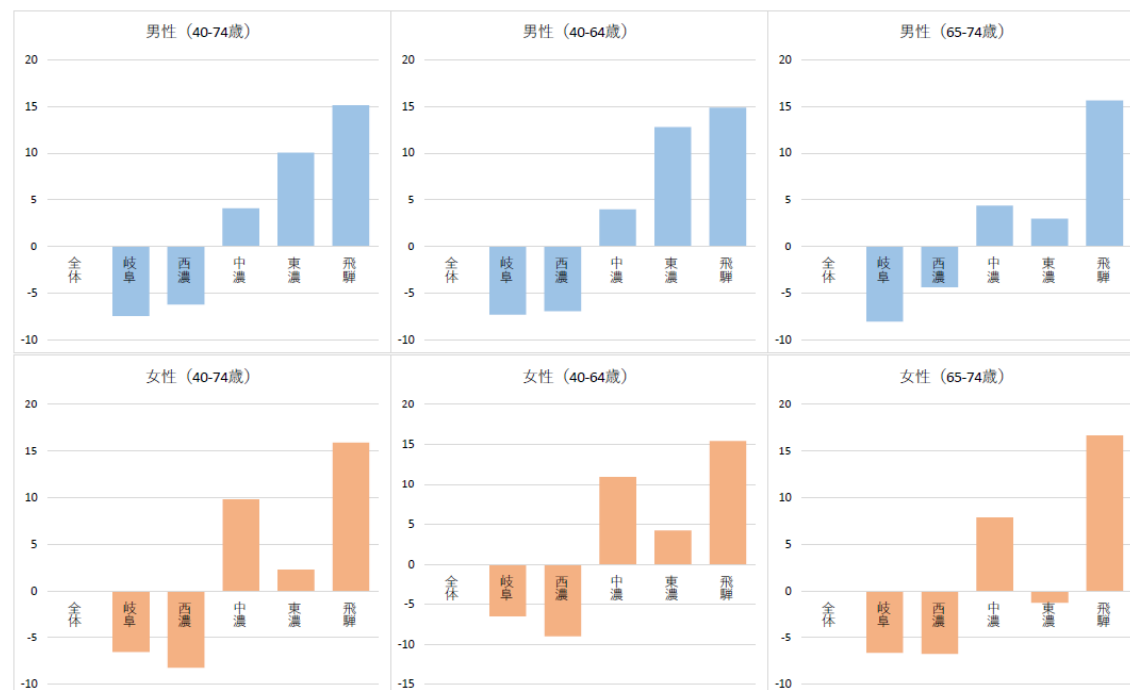
・1回30分以上の軽く汗をかく、運動を週2日以上、1年以上実施している該当者は、男性では東濃圏域に多く、女性では岐阜及び中濃、東濃圏域で多くなっています。BMI25以上の該当者が少ない圏域に、身体活動・運動をしている者が多い傾向にあります(図表25)。

図表25 1回30分以上の軽く汗をかく、運動を週2日以上、1年以上実施している該当者(令和2年度)



出典:厚生労働省「第8回 NDB オープンデータ」

図表26 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している該当者(令和2年度)

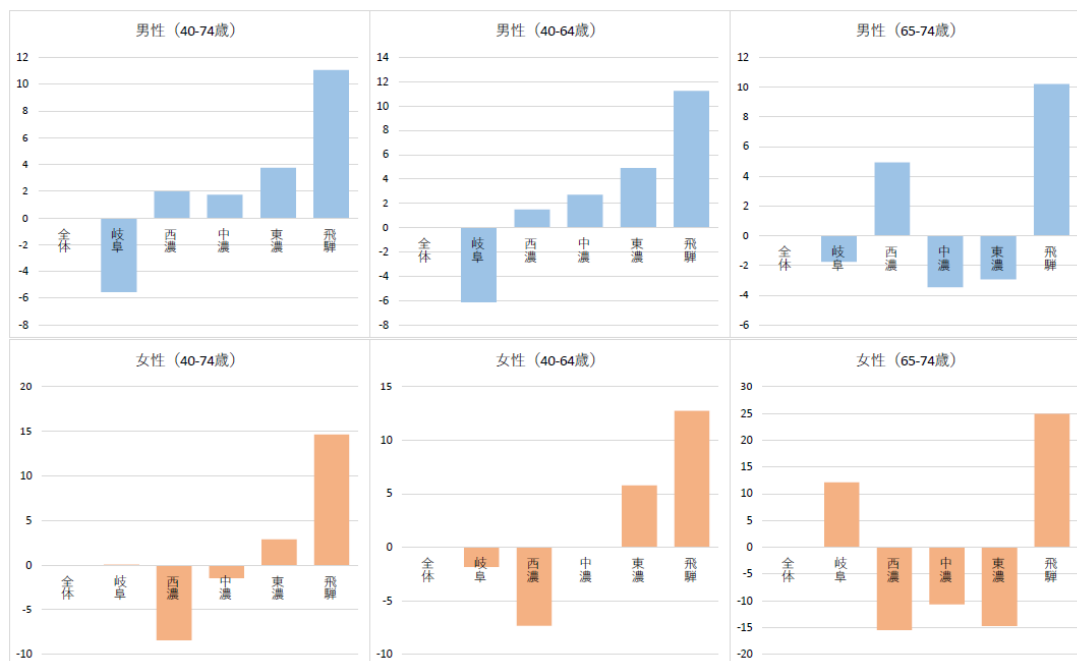


出典:厚生労働省「第8回 NDB オープンデータ」

【たばこの状況】

・特定健診受診者のうち、習慣的にタバコを吸っている該当者は、男女別・年代別ともに飛騨圏域に多なっています(図表27)。

図表27 習慣的にタバコを吸っている該当者(令和2年度)

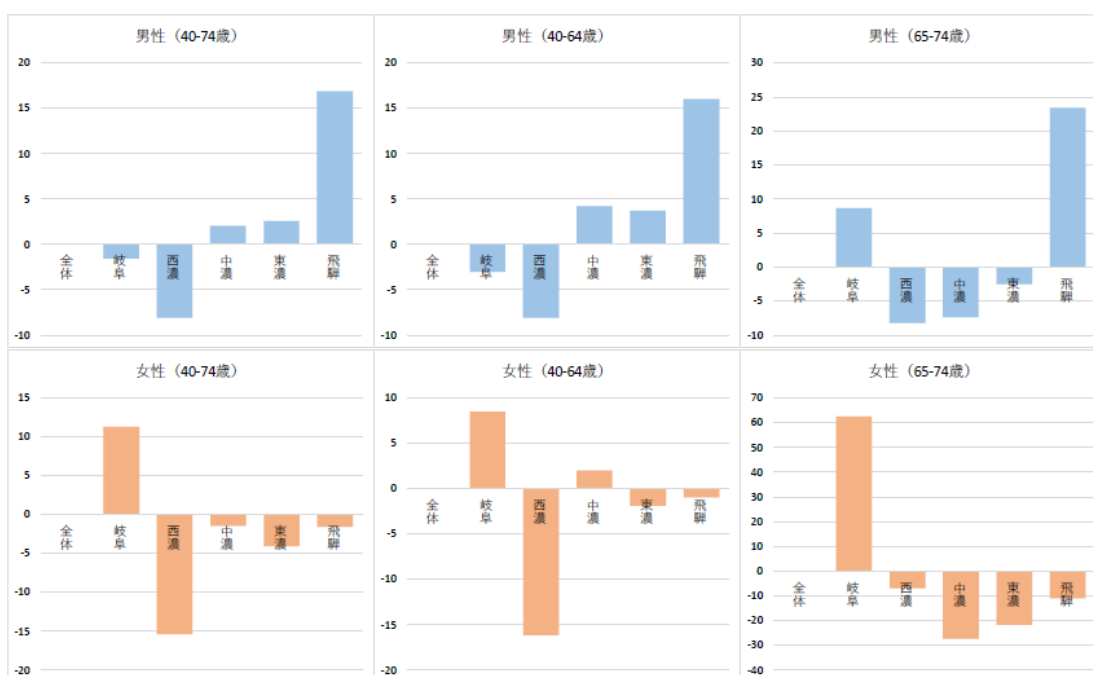


出典:厚生労働省「第8回 NDB オープンデータ」

【アルコールの状況】

・特定健診受診者のうち、飲酒日の1日当たりの飲酒量2合以上の該当者は、男性では飛騨圏域に多く、女性では岐阜圏域に多くなっています(図表28)。

図表28 飲酒日の1日当たりの飲酒量2合以上の該当者(令和2年度)

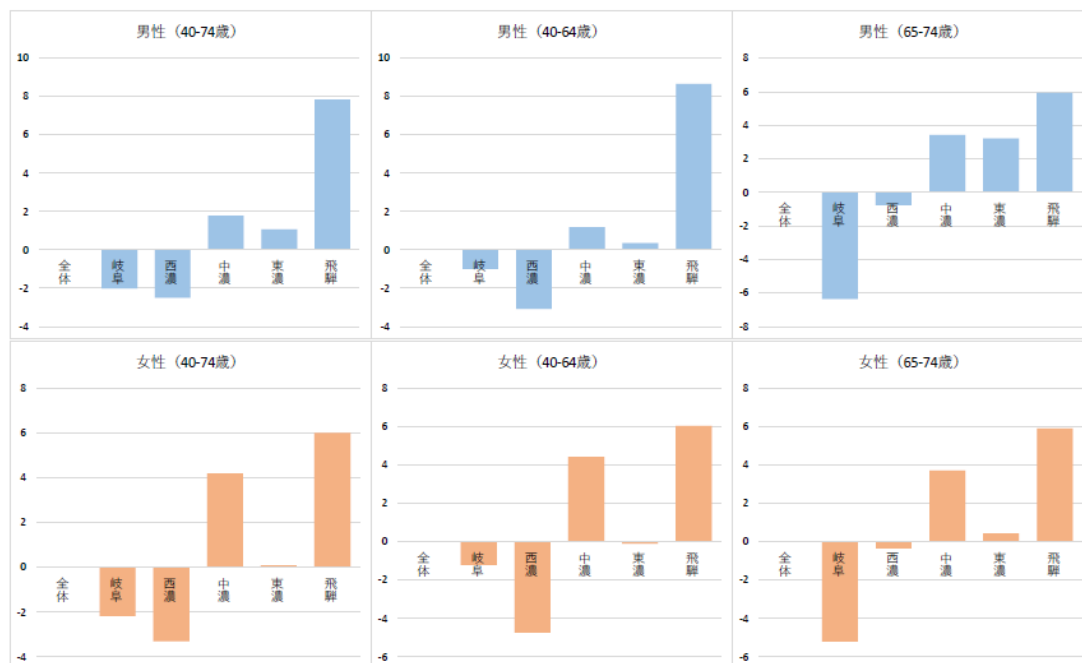


出典:厚生労働省「第8回 NDB オープンデータ」

【休養・こころの健康の状況】

・特定健診受診者のうち、睡眠で休養が十分とれている該当者は、男性は飛騨圏域に多く、女性では中濃及び飛騨圏域に多くなっています(図表29)。

図表29 睡眠で休養が十分とれている該当者(令和2年度)



出典:厚生労働省「第8回 NDB オープンデータ」